

福井県議会議員山本建の けんちゃん奮闘記



～令和3年度議会編～

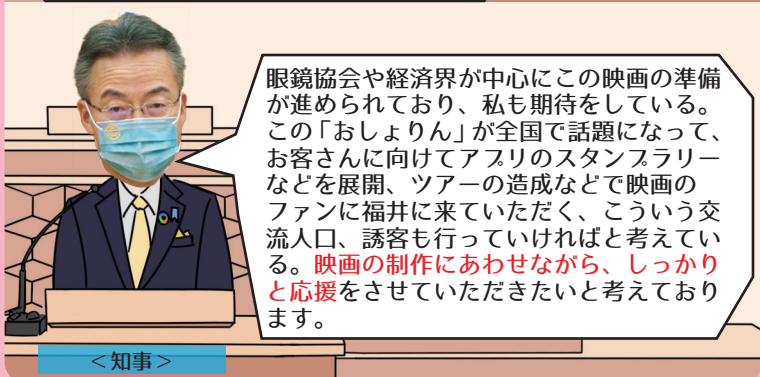
●映画「おしよりん」について

2023年秋の全国公開を目指している、本県の地場産業であるメガネ産業を興すために身を挺した増永五左衛門を題材とした小説「おしよりん」の映画製作はロケのほとんどを本県で撮影され映画のヒットが本県の知名度アッス、ロケ地の観光地化、地場産業の発展に繋がる絶好の機会ではないか考えます。映画を財政的に支援するだけではなく、北陸新幹線開業に向けたイベントとコラボさせるなど、相乗効果で盛り上げていくべきでは？



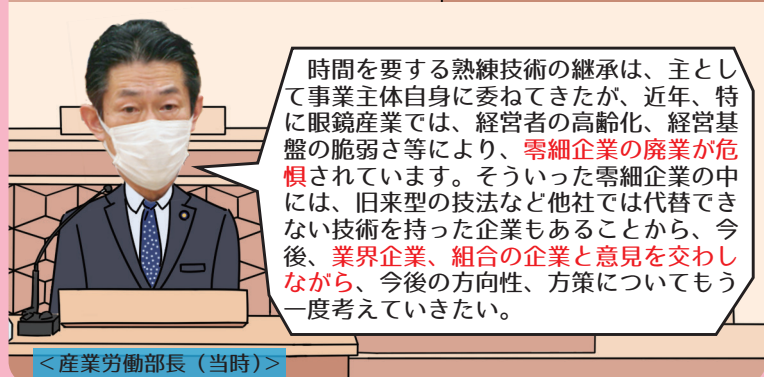
●地場産業の人材育成について

本県のメガネ産業の特徴は、工程毎に専門の職人が磨き抜かれた技術を駆使する分業制で、パーツの一つひとつに職人技が注がれております。これらを担当している事業者は零細企業が多く職人の高齢化、後継者不足に伴う廃業によるサプライチェーンの崩壊が課題となっています。地場産業の担い手は事業承継するにしてもまずは職人を育てなければならず、本県の地場産業の事業承継の為に技能者を育てていく施策が必要と考えます。



眼鏡協会や経済界が中心にこの映画の準備が進められており、私も期待をしている。この「おしよりん」が全国で話題になって、お客さんに向けてアプリのスタンプラリーなどを展開、ツアーの造成などで映画のファンに福井に来ていただく、こういう交流人口、誘客も行っていければと考えている。映画の制作にあわせながら、しっかりと応援をさせていただきたいと考えております。

<知事>

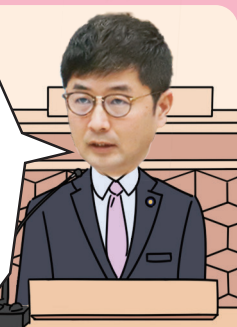


時間を要する熟練技術の継承は、主として事業主体自身に委ねてきたが、近年、特に眼鏡産業では、経営者の高齢化、経営基盤の脆弱さ等により、零細企業の廃業が危惧されています。そういった零細企業の中には、旧来型の技法など他社では代替できない技術を持った企業もあることから、今後、業界企業、組合の企業と意見を交わしながら、今後の方向性、方策についてもう一度考えていきたい。

<産業労働部長（当時）>

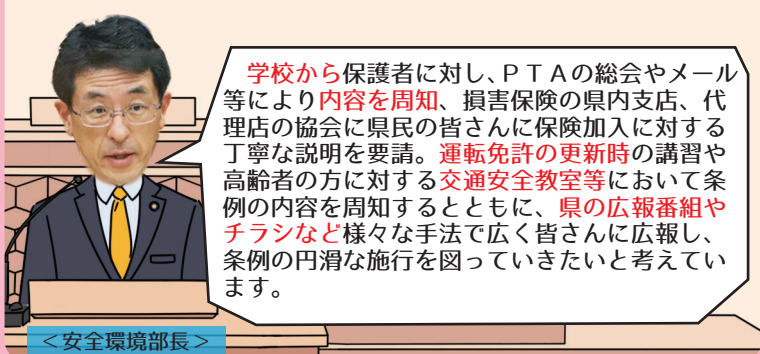
●交通安全対策（福井県自転車の安全で適正な利用に関する条例）について

自転車利用時の安全上の措置、交通安全教育等、自転車損害賠償責任保険等への加入の施策が盛り込まれている本条例案について令和4年7月1日に施行される予定となっております。県内すべての自転車利用者を対象としていることから、正しく丁寧な周知の在り方が求められますが、具体的にどのように周知していくのかをお伺いします。



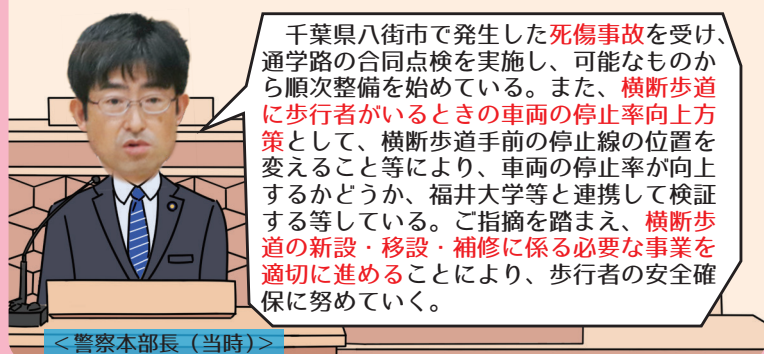
●交通安全対策（横断歩道）について

横断歩道は、歩行者の安全な通行のためにとっても重要な役割を担っており、しっかりとした整備が求められますが、地域の方々から横断歩道が消えているのご指摘を頂きます。本年も横断歩道で死亡事故が発生し、重傷事故も複数回発生しており、交通安全対策にはしっかりと取り組んでいかなければなりません。来年度以降、横断歩道に特化した緊急対策を検討するなど横断歩道対策を強化するべきと考えますが所見をお伺いします



学校から保護者に対し、PTAの総会やメール等により内容を周知、損害保険の県内支店、代理店の協会に県民の皆さんに保険加入に対する丁寧な説明を要請。運転免許の更新時の講習や高齢者の方に対する交通安全教室等において条例の内容を周知するとともに、県の広報番組やチラシなど様々な手法で広く皆さんに広報し、条例の円滑な施行を図っていきたいと考えています。

<安全環境部長>



千葉県八街市で発生した死傷事故を受け、通学路の合同点検を実施し、可能なものから順次整備を始めている。また、横断歩道に歩行者がいるときの車両の停止率向上方策として、横断歩道手前の停止線の位置を変えること等により、車両の停止率が向上するかどうか、福井大学等と連携して検証する等している。ご指摘を踏まえ、横断歩道の新設・移設・補修に係る必要な事業を適切に進めることにより、歩行者の安全確保に努めていく。

<警察本部長（当時）>



鯖江を元気に！福井を元気に！福井県議会で奮闘中！！

【令和4年度当初予算が成立しました】

令和4年度当初予算**5,112億円**が成立致しました。昨年に引き続き本年度においても新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中において、引き続き感染症対策、経済対策が求められておりますので、県民の皆様の実情を踏まえた対策に取り組んで参ります。

【令和4年度事業紹介】

●集落活性化支援事業

感染症対策を万全に地域活動の再開へ

コロナ禍により停滞したコミュニティ活動を再生するため、コロナ対策やデジタル化への取り組みを支援。

- ・行事・イベント実施に必要なコロナ対策に係る経費を支援 **補助上限額 8万円／地区**
- ・自治会活動のデジタル化に向けたアプリ導入や研修会に係る経費を支援 **補助上限額 15万円／地区**

●並行在来線 駅まち 魅力づくり支援事業(制度創設)

鯖江駅や北鯖江駅の活性化へ

駅を中心としたまちづくりなど、並行在来線の利用者増加に取り組む市町を支援。

事業内容 駅舎の建替・改修、パークアンドライド駐車場の整備等に対する支援

補助率 県1／2(市町1／2)

補助上限額 1億円／駅(都市施設等の整備を伴う場合2億円／駅)

●子どもの遊び場整備事業

全天候型の子どもの遊び場の実現へ

天候にかかわらず子どもたちが安心して遊ぶことができる遊び場

を充実させるため、全天候型の子どもの遊び場の整備または改修に

要する費用を市町に助成。**補助率 10／10 補助上限額 1億円**

●学生・若者起業チャレンジプロジェクト事業

学生のチャレンジを応援！

若者世代の起業を促進するため、学生が行う起業の初期経費を補助。

補助率 県10／10 補助上限額 95万円

●新事業チャレンジステップアップ事業

県内企業のチャレンジを応援

県内の成長意欲が高い事業者に対して、高度な経営戦略に基づく新事業を支援し、企業規模拡大を支援。

補助率 県2／3 補助上限額 500万円(設備導入、商品開発、販路開拓)

100万円(経営戦略高度化にかかる費用)

●嶺北忠霊塔補修の実施



鯖江市水落町1丁目の嶺北忠霊塔

福井県自転車条例[※]が 制定されました！

令和4年
7月1日
施行

※福井県自転車の安全で
適正な利用に関する条例

義務 自転車保険等の加入

加入の
対象者

- 自転車利用者 ※未成年者の場合は保護者が加入
- 事業者 事業活動で自転車を利用するときに加入
- 自転車貸付事業者 レンタル自転車について加入

努力
義務

ヘルメットの着用

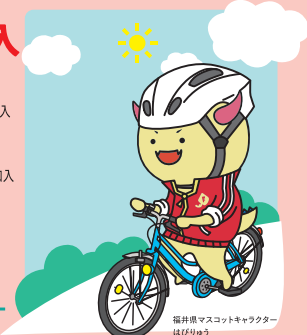
- ☑ 自転車利用時は、ヘルメットを着用しよう
- ☑ 保護者は、監護する児童等(中学生以下)が自転車を利用する際は、ヘルメットを着用させよう
- ☑ 高齢者がいる家族は、安全利用のための必要な助言をしよう

努力
義務

自転車の定期的な点検整備

- ☑ ブレーキ、タイヤ、ライト、尾灯等の点検整備をしよう
- ☑ 反射材も装着しよう

点検整備(TSマーク含む)に関する相談は、以下にお問い合わせください。
福井県自転車軽自動車商協同組合 ☎0776-24-0366



保険等の重複加入を避けるため、
ご自身の保険加入状況を
確認しましょう

福井県 自転車条例 検索



福井県のHPを
チェック！

北陸新幹線・敦賀開業PRロゴマークが決定

ロゴマークモチーフ

MOTIF



地味にすごい、福井
“JIMI NI SUGOI” FUKUI

●県政に関するご意見・ご要望はお気軽にご連絡下さい。

福井県議会議員山本建事務所

〒916-0004

福井県鯖江市糺町 25-12-2 糺野ビル 2 階

TEL : 0778-52-2533 / FAX : 0778-52-2534

E-mail : info@yamamotoken.jp

